事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年06月23日（水）

事務事業	地域産業活性化事業	担当課	産業ブランド推進室	担当係	産業ブランド推進室	管理番号	3739
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別 計画施策名 大項目	200003 活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令個別計画等					
中項目	200002 雇用とにぎわいを生み出すまちづくり						
小項目	200002 観光資源の整備と活用						

事業概要	花園ＩＣ拠点地区整備に伴い、花園エリアを核とした回遊型観光事業の推進により市内交流人口や市内での滞留時間の増加を図り、地域産業全体の活性化を目指す。
目的 ※何のために	花園ＩＣ拠点地区からの市内回遊を促進するため
対象 ※誰・何を対象に	市内生産者、事業者、市民、市外からの来訪者等
手段 ※どのように	市の強みである農業、とりわけ野菜を活用し、生産者や事業者等のパートナーとともに、情報の周知や農業体験、イベント等の各種コンテンツを提供する。
成果 ※何を求めるか	市内全域を野菜のテーマパーク化し、市内交流人口の増加を図る。
執行体制	□ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0

本事業の主な業務	
・ 野菜を楽しめるまちづくり戦略に関する業務	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画				・ふるさと納税電子感謝券の導入 ・野菜を楽しめるまちづくり戦略の策定	・野菜を楽しめるまちづくり戦略に基づく事業実施	・ベジタブルテーマパークフカヤの推進	・ベジタブルテーマパークフカヤの推進	・ベジタブルテーマパークフカヤの推進
事業費	予算（現額）		0	0	0	0	0	0
	決算額		0	0	0	0	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数（人）		0.00	1.50	1.40	1.00	1.50	1.50
	人件費相当試算※1		0	11,673,000	11,005,400	8,136,000	12,204,000	12,204,000
			0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）			0	11,673,000	11,005,400	8,136,000	12,204,000	12,204,000

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値／実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	成果指標１	ＶＴＰ生産者会員数（生産者、加工業者等）	目標値	件	0.00	0.00	0.00	30.00	35.00	40.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	30.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		令和２年度実績を基準とし、毎年５件ずつ会員数を増やす。							
		実績による									
□	成果指標２	ＶＴＰ事業者会員数（飲食店、市外事業者等）	目標値	件	0.00	0.00	0.00	20.00	66.00	71.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	61.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		令和２年度実績を基準とし、毎年５件ずつ会員数を増やす。							
		実績による									
■	成果指標３	商品の掘り起こし、開発数（ふるさと納税お礼品）	目標値	件	0.00	0.00	18.00	23.00	50.00	50.00	□
			実績値		0.00	13.00	19.00	53.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		令和２年度の実績を基準とし、農畜産物及び加工品のお礼品新規開発数を維持する。							
		実績による									
□	成果指標４	観光回遊コースの開発数（ＶＴＰサイトへの掲載）	目標値	件	0.00	0.00	0.00	10.00	8.00	8.00	□
			実績値		0.00	0.00	1.00	3.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		シーズン毎に２コースの開発を目指す。							
		実績による									
□	成果指標５	ＶＴＰサイト閲覧数 ＰＶ数	目標値	千件	0.00	0.00	0.00	15,134.00	150.00	180.00	□
			実績値		0.00	0.00	6,309.00	97,933.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		令和２年度の実績を基準に令和３年度は１．５倍、その後は毎年２０％の増加を目指す。							
□	成果指標５	ＶＴＰサイト閲覧 平均滞在時間	目標値	分	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	2.50	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		令和２年度の実績から、３０秒ずつ平均滞在時間を伸ばす。							

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動（意図した活動を行っているか）		目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明
成果（意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 ＶＴＰ会員数、ふるさと納税お礼品の商品掘り起こしについては、当初の目標を上回る成果を達成することができた。市内回遊コースの開発については、定期的な開発を計画し、目標達成を目指す。
効率性（効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	産業ブランド推進室　主査　冨田　佳祐

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度改善・改革案	ＶＴＰ会員募集を通じて市内生産者や事業者に対して取組自体の認知を高めながら、生産者と事業者が連携する企画やイベントを実施することで全体の連携を深めていく。 また、来訪を促す取組としては、従来の大型バスツアーや大規模イベントの実施ではなく、個人旅行や小規模での体験イベントを想定した観光コンテンツを造成し、公式サイトを通じて発信していく。
達成状況及びその効果	飲食店を回遊するポイントラリーや生産者等との連携によるイベントの実施や観光コンテンツの提供を行った。情報周知の中心である公式ホームページの閲覧数が伸びていることや、ＶＴＰ会員数も目標を達成することができているなど、認知が広がっている。今後も引き続き農業体験等のイベントや観光コンテンツを充実させていく。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	地域産業活性化事業	担当課	産業ブランド推進室	担当係	産業ブランド推進室	管理番号	3739

- □ ① 現状のまま継続
- ■ ② 見直して継続 →
- □ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
- □ ④ 目的達成による終了
- □ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- ■ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

市内生産者や事業者と連携し、体験イベントや観光コンテンツを拡大することができた。今後も、野菜を楽しめるまちづくりのＰＲを進めるため、公式ホームページやＳＮＳ等での情報発信を進めていく必要がある。

評価者	産業ブランド推進室長　柴野　晃彦

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

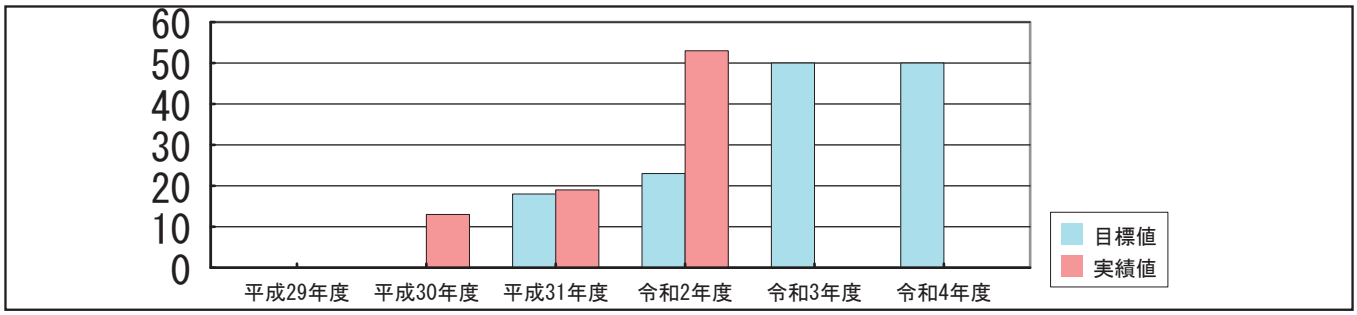
改善・改革案	来訪を促す取組として、農業体験などのイベントや観光コンテンツを充実させていく。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

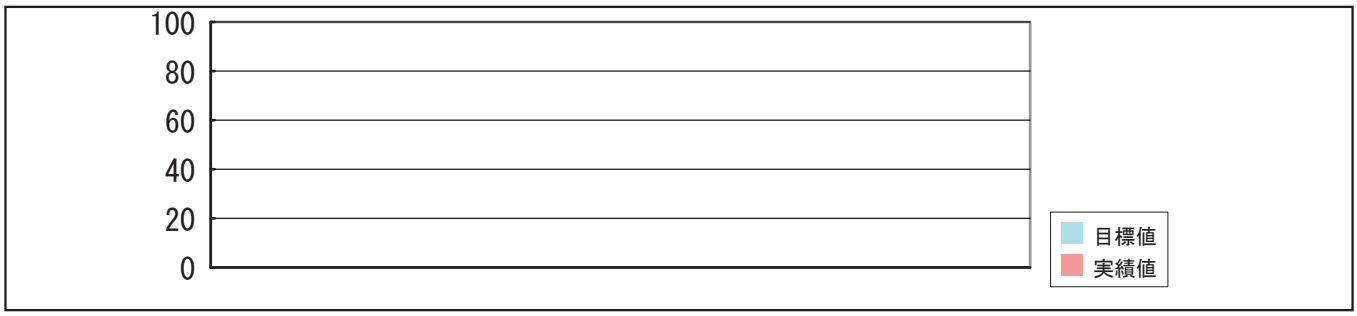
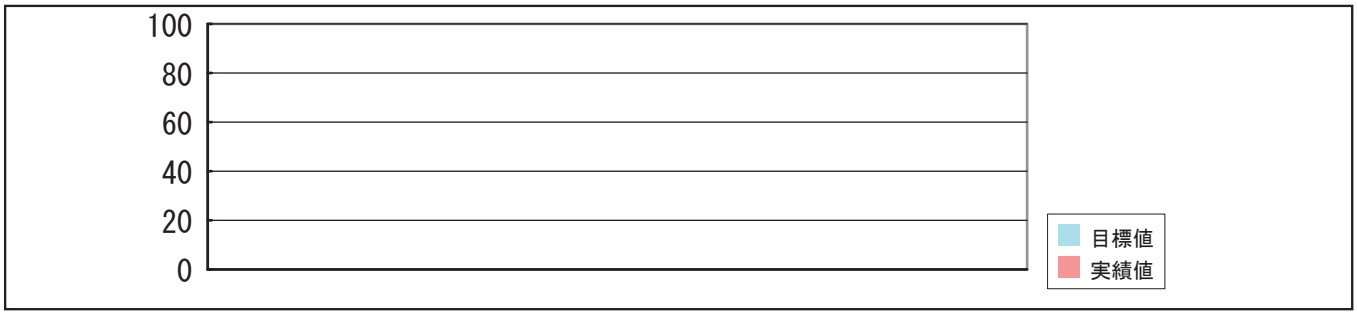
今後の課題	令和４年度の花園ＩＣ拠点地区の開業に向けて来訪者が市内を回遊するよう、旬の野菜をフックにしたイベントや観光コンテンツ等を充実させていく。

９．評価指標グラフ

区分	成果指標３	指標名	商品の掘り起こし、開発数（ふるさと納税お礼品）



区分		指標名	



区分		指標名